

科目名				授業の種類	授業担当者
幼児教育課程・方法論				講義	安達 仁美
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1	2	30	15	前期	幼免: 必修 保育士: 必修
〔授業の目的・ねらい〕					
<p>幼児をとりまく環境の変化について学び、幼稚園と保育所の成り立ちの違いや教育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、カリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解する。さらに、幼児の発達過程を理解し、これからの社会を担う子どもたちに必要な資質・能力について捉え、発達を促す遊びを創造する基礎的な能力を身に付ける。</p>					
〔授業全体の内容と概要〕					
<p>幼稚園、保育所の成り立ちや教育課程の編成に関して両者の違いと共通点について解説する。また、資料や映像をみた後に、グループでディスカッションをする機会を設け、幼児教育のトピックについて意見交換をしながら、内容を理解し深めていく。また、毎時間、リアクションノートに授業の感想等を記入し自己の学びを整理する。</p>					
〔受講上の注意事項〕					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に配布される資料をもとに講義が進められるので、資料をきちんと整理・保管すること。</li> <li>・オンラインツールを活用して自分の考えを述べる場を設定する。よって、常に自分なりの問題意識を持って授業にのぞんでほしい。</li> </ul>					
〔使用テキスト〕			〔評価基準〕		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教育要領(平成29年告示 文部科学省)</li> <li>・保育所保育指針(平成29年告示 厚生労働省)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業のねらいの到達度を測る講義内の活動とレポート課題(30%)、試験(70%)の成績を総合的に評価する</li> </ul>		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目		授業内容		
1	イントロダクション		講義計画の確認/自己の教育観の振り返り		
2	幼児教育における教育課程の意義		人はなぜ学ぶのか? / 「カリキュラム」の概念について理解する		
3	現代の子どもの姿—子どもをとりまく環境の変化—		子どもの姿から学びを探究する/アトム共同保育所		
4	幼稚園と保育所の成り立ち①		幼児教育の歴史—幼稚園—		
5	幼稚園と保育所の成り立ち②		幼児教育の歴史—保育所—		
6	教育課程の歴史的変遷		幼稚園教育要領と保育所保育指針の歴史的変遷		
7	幼児教育の内容と内容構成①		幼稚園教育要領の構造		
8	幼児教育の内容と内容構成②		保育所保育指針の構造		
9	教育方法の基礎的理論		経験主義と系統主義の基礎理論		
10	幼児教育における情報機器の活用		ICTを活用した幼児教育に関するディスカッション		
11	幼児の成長を促す遊びの構成		発達を促す遊びの種類と効果		
12	幼児の成長を促す遊びの構想		実践記録から学ぶ子どもの姿		
13	幼児教育におけるカリキュラム・マネジメント		カリキュラム・マネジメントとは何か		
14	授業のまとめ		確認テストと授業評価		
15					
実務教員としての経歴					
実務経験と授業の関連					